

科目コード	N325
授業科目名	産業看護学方法論
授業科目名（英文）	Methodology of Occupational Health Nursing
講義室等	1105
学科	看護学科
対象学年	3年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看D P-4
該当コンピテンス	◎看CP-7、○看CP-6、△看CP-4
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	栗山 知子
授業の概要	安全衛生法令や企業の組織構造、健康支援と関連する人事労務管理など、産業保健活動に携わるうえで不可欠な視点や知識を講義を通して学ぶ。また、労働者がさらされる職場の有害業務への対応と医療職として役割が期待される復職支援、両立支援についても、産業医等との協働・連携を視野に実践能力の基盤を培う。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 産業保健活動の根拠となる法律や指針を検索することができる 2. 有害業務対策に他職種と協力して従事するために必要な専門的知識や技術について述べることができる 3. 人事労務管理の観点から健康支援のあり方を考察できる 4. 職場復帰や治療と仕事との両立支援をするうえで必要な対象者および職場への配慮と関連部門・職種との連携について説明できる
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	授業への参加態度・発表(20%)、レポート(30%)、確認テスト(50%)で60点以上を合格とする。
教科書	「安全衛生法令要覧」(中央労働災害防止協会)
参考書	「産業保健看護学—基礎から応用・実践まで—」(産業医学振興財団) 「労働衛生のしおり」最新版(中央労働災害防止協会)
その他	保健師国家試験受験に必要な科目

非常勤講師(学内: 1 学外: 2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.4	金	I	授業ガイダンス/産業看護職に求められる役割と活動の基盤	講義	栗山 知子		
				予習 シラバスを確認し、授業の概要を把握してくること				
				復習 科目の全体像をつかめるように内容を復習し、自分にとっての授業を受ける目的を確認する				
2	R7.4.11	金	I	安全衛生委員会が果たす役割と組織的な健康支援との関連	講義	栗山 知子		
				予習 安全/衛生委員会の法的根拠について調べる				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
3	R7.4.18	金	I	作業環境測定の実際	講義・演習	樋上 光雄 1		
				予習 教科書「産業保健看護学」有害物・有害要因対策の項を読む				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
4	R7.4.25	金	I	適切な保護具の使用	講義・演習	樋上 光雄 1		
				予習 教科書「産業保健看護学」有害物・有害要因対策の項を読む				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
5	R7.5.2	金	I	作業管理としての腰痛対策	講義	山田 晋平 1		
				予習				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
6	R7.5.9	金	I	疾病的治療と労働との調和を図る具体的な支援	講義	石上 彩 1		
				予習 教科書「産業保健看護学」治療と仕事の両立支援と復職支援の項を読む				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
7	R7.5.16	金	I	産業医との連携、委託機関との調整、職場復帰支援の基本	講義	栗山 知子		
				予習 教科書「産業保健看護学」治療と仕事の両立支援と復職支援の項を読む				
				復習 授業内容の振り返りを行う				
8	R7.5.23	金	I	労災管理、救急対応、救急医療体制の構築	講義	栗山 知子		
				予習 教科書「産業保健看護学」健康危機管理の項を読む				
				復習 授業内容の振り返りを行う				